



てき丸君News 第20号

発行：公益社団法人全国産業廃棄物連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

<http://www.zensanpairen.or.jp>

第26回理事会を開催

当連合会の第26回理事会を10月14日に開催しました。

今回の理事会では、来年度の第15回産業廃棄物と環境を考える全国大会を岡山県で開催することを了承したほか、平成29年2月に開催予定の全国正会員会長・理事長会議を関東地域協議会内で開催することを決定し、具体的な開催場所については同地域協議会に一任しました。

また、協議事項では、当連合会の平成28年度事業計画案の策定について等を検討しました。

(総務部・古川)

委員会便り

平成27年第1回総務倫理委員会を10月1日に開催しました。

今回の委員会では、新たな事業検討の状況、正会員協会における事案への対応、災害廃棄物制度等について報告、意見交換を行いました。

(総務部・大庭)

官公庁関係ニュース

【環境省】

◇廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令の閣議決定について

<http://www.env.go.jp/press/101621.html>

◇「水銀による環境の汚染の防止に関する法律施行令」等の閣議決定及び意見募集（パブリックコメント）の結果について

<http://www.env.go.jp/press/101630.html>

◇「大気汚染防止法施行令等の一部を改正する政令」の閣議決定及び意見募集の結果について

<http://www.env.go.jp/press/101639.html>

関連団体ニュース

●（一社）機密情報抹消事業協議会が25日に国際セミナー●

一般社団法人機密情報抹消事業協議会は、「機密抹消国際セミナー～日米欧における機密抹消ビジネスの現状と将来展望～」(後援・経済産業省、東京都、公益財団法人古紙再生促進センター)を25日に東京・渋谷のシダックスビレッジで開催します。内容等の詳細は、下記をご覧ください。

<http://www.kjmjk.com/index.html>

<訂正>

前回の「てき丸君News第19号」に掲載しました関連団体ニュースにおきまして、一般社団法人日本照明工業会記事の見出しに誤りがありました。見出し中の「分熱・回収」を「分別・回収」に訂正します。

平成27年度 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナーのお知らせ

当連合会では平成27年度「産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー」を下記の要領で開催致します。

受講希望の方は、当連合会HPからインターネット申込みを頂くか、あるいは参加申込用紙を入手の上、申込手続きをしてくださるようお願い致します。

<日程>

◎営業コース			
開催地	開催日	会場名	定員(人)
大阪	平成27年11月18日～19日	大阪商工会議所	各会場
名古屋	平成27年12月2日～3日	ウィンクあいち	30

※いずれも初日9:45～2日目16:00までの予定です。

<カリキュラム>

	営業コース	現業管理コース
講義	<ul style="list-style-type: none"> 業界をとりまく最新動向（仮題） 産廃処理事業の経営戦略と社員への期待（仮題） 営業社員の基本的役割 マーケティングの基本 プレゼンテーションの基本 	<ul style="list-style-type: none"> 業界をとりまく最新動向（仮題） 産廃処理事業の経営戦略と社員への期待（仮題） 操業管理、設備保全、原価管理 プレゼンテーションについて 安全衛生管理概論
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> 自社紹介 顧客情報管理シートの作成 ケーススタディ、グループワーク 	<ul style="list-style-type: none"> 自社紹介 安全風土づくりの研究 ケーススタディ、グループワーク

<受講申込・問合せ先>

受講を希望される方は、（公社）全国産業廃棄物連合会のHP（<http://www.zensanpairen.or.jp>）からのインターネット申込み、又はお問合せ先にご連絡下さい。

<問合せ先>

（公社）全国産業廃棄物連合会事業部 TEL03-3224-0811 FAX03-3224-0820

※すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

※本セミナーは、各都道府県等の人材育成支援制度や継続学習制度（CPDS。ただし現業管理コースのみ）に活用できます。

●INDUST 1 1月号特集「感染性廃棄物に備える」●

疫学や衛生学が発達した現代、多くの伝染病が抑制されつつあります。これは、歴史的に積み重ねてきた科学的知見によるところが大きく、今後も大きな進展が期待されています。しかし、毎年世界中で流行する新型インフルエンザをはじめとして、近年ではエボラ出血熱やMERS、国内ではデング熱、結核などが散発的に流行しており、いつ、どこで、どのような感染症が現れるか見通せません。

感染性廃棄物処理について、わが国では2012年5月に取りまとめられた「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」に基づき、適正処理が進められています。その取り扱いについては処理業者のみならず、排出事業者や社会全般の理解が欠かせません。そこで今号では、感染性廃棄物を特集します。
(事業部・東方)

- 主な行事予定 - (11月18日～12月16日)

【11月】

18～19日 能力アップセミナー営業コース (大阪)
19日 産業廃棄物処理実務者研修会 (沖縄)
24日 第3回法制度対策委員会
26～27日 能力アップセミナー営業コース (東京)

【12月】

2～3日 能力アップセミナー営業コース (愛知)
3～4日 最終処分場技術研修会・施設見学会 (福岡)
15日 人材育成方策検討委員会
16日 安全衛生委員会

